

### ◇奥出雲仁多米株式会社

都心を中心に知名度アップと通信販売の拡販を図る。  
前年売上に届かずも、販売管理費減により利益増。

売上高	5億5,583万8千円	前年比	91.2%	5,369万3千円減
純利益	2,303万6千円	前年比	147.6%	743万2千円増
集荷量	1,000t	前年比	89.5%	118t減

※町への寄付金4,000万円

### ◇社団法人奥出雲町農業公社

子牛市場の価格上昇により販売額増。  
国営開発畑の受託事業で作業量増加により収入増。

売上高	8,836万1千円	前年比	117.3%	1,304万2千円増
純利益	776万6千円	前年比	89.3%	92万8千円減
繰越利益	△6,897万8千円	前年比	9.9%改善	776万6千円減

### ◇株式会社仁多堆肥センター

堆肥原料の不足に伴い売上高は微減。  
ストック施設の新設による増産体制の確立を目指す。

売上高	3,562万4千円	前年比	98.7%	45万7千円減
純利益	7万9千円	前年比	75.5%	2万5千円減

### ◇奥出雲町土地開発公社

事業収益9,070万8千円。当期純利益は358万8千円。

#### 公有用地事業

- ・取得 奥出雲介護老人保健施設整備事業用地
- ・売却 川西地区工場等用地、肥育センター用地

#### 完成土地事業

- ・売却 横田第2住宅団地用地  
上阿井(川東)住宅団地用地  
高畦住宅団地用地

## (旧) 産業建設常任委員会視察報告

### 倉吉市関金町 天神野土地改良区 小水力及び太陽光発電所

再生可能エネルギーにいち早く注目し、先進的に取り組まれている天神野土地改良区の稼働実態を視察し、奥出雲町のエネルギーの地産地消政策の将来性について学びました。

倉吉市関金町泰久寺にある小水力発電所は、灌漑用水の落差を利用し最大90KW、年間で170世帯相当分を発電し、安全で環境にやさしいエネルギーを地域に供給しています。水路から水圧管路に至るヘッドタンクの上流側に無動力の除塵機が設けられ、ゴミや木の葉などを自動的に排除して発電の出力を落とさない仕組みになっていました。本町でも生かせる仕組みだと思います。

また関金町大鳥居にある太陽光発電は、農業用幹線水路の上部に長さ240mにわたって432枚のパネルが設置され、冬期の積雪対策としてパネルの傾斜を雪が滑って水路に落ちるよう工夫されていました。

とかく中山間地域は条件的に不利と思われませんが、このように豊富な地域資源(観光や文化的資

源も含め)の掘り起こしを積極的に展開し、地域に生かしていく試みこそ地域再生、地域創生の大きなポイントであると学びました。本町のような中山間地域こそ、豊かな地域資源や地形を生かし、エネルギーの地産地消に挑戦すべきと感じます。

